

第 45 回日本思春期学会総会・学術集会

開催趣意書

■会期 2026 年 8 月 29 日(土)～30 日(日)

■会場 幕張メッセ 国際会議場

■大会長 渡邊 多恵子

淑徳大学大学院看護学研究科・看護栄養学部看護学科 教授

ご挨拶

第45回日本思春期学会総会・学術集会を、2026年8月29日（土）～30日（日）の2日間、幕張メッセ国際会議場（千葉県千葉市）にて開催させていただくことになりました。

日本思春期学会は、産婦人科、小児科、泌尿器科、精神科、公衆衛生をはじめとする多くの領域の医師や保健師、助産師、看護師、大学・短大・専門学校教員、高校・中学・小学校教員、養護教諭、心理・福祉関係等、2000名を超える学会員で構成された、歴史ある学際的な学会です。

第45回学術集会のテーマは「思春期学のみらい～共に創る支え合いの社会をめざして～」としました。思春期は心身の変化とともに自らのあり方や生き方を模索し、不安や迷いに揺れ動く時期です。日本思春期学会は1963（昭和38）年の思春期医学シンポジウム設立以来、分野を越えた知のネットワークを築き、この時期の若者たちに寄り添う研究と実践を重ねてきました。その歩みは多くの先達の情熱と努力の積み重ねによって形づくられた、かけがえのない財産です。それから60年余の時を重ね、社会は大きな変貌を遂げました。人々のつながりや構造、価値観、生き方までもが一層多様化し、今もなお変化を続けています。思春期を取り巻く環境も、日々その姿を変えています。本学術集会では、これまでの成果を振り返りながら、その先に広がる「思春期学のみらい」を、ご参加いただくすべての方と共に描いていきたいと考えています。最先端の研究成果を共有することにとどまらず、実践活動についても積極的にご発表いただける場を整えてまいります。研究、臨床、教育、地域、文化、多様な声が響き合う学術集会をめざします。

本学術集会は、参加者の皆さまからお預かりする参加費を大切に活用しながら運営してまいります。しかしながら、近年の諸経費の高騰により、自助努力だけでは必要経費をまかなうことが難しくなっております。実りある学術集会とするためには、皆さまからのご支援が欠かせません。いただいたご協賛は、プログラム運営や広報活動、若手研究者や学生の参加支援など、学会の発展と社会貢献に直結する活動に活用いたします。ご協賛いただくことは、貴社の社会貢献（CSR）活動の一環として、「未来を担う若者たちの健やかな成長を支える」というメッセージを広く社会に発信する機会にもなります。

本大会では、協賛企業様の活動や理念をご紹介する場として、ランチョンセミナーの開催協賛、会場でのブース出展、広告掲載、公式ウェブサイトへのロゴ掲載など、多様な方法をご用意しております。ぜひ本学術集会の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げますとともに、夏の幕張で、皆さまと共に「思春期学のみらい」を描けることを楽しみにしております。

2025年8月吉日

第45回日本思春期学会総会・学術集会

会長 渡邊 多恵子

（淑徳大学大学院看護学研究科・看護栄養学部看護学科）



開催概要

1. 名 称 第45回日本思春期学会総会・学術集会
2. テーマ 思春期学のみらい～共に創る支え合いの社会をめざして～
3. 開催期間 2026年8月29日(土)～30日(日)
4. 開催場所 幕張メッセ国際会議場
〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1
5. 会 長 渡邊 多恵子(淑徳大学大学院看護学研究科・看護栄養学部看護学科 教授)
6. 学会の目的と開催意義
本会はすべての思春期男女の健康を守り健全な発達を促すために思春期に関する研究、知識の普及および関係事業の発展を図り、以って人類の福祉に寄与することを目的とする。
7. 一般社団法人日本思春期学会 役員
理事長：
松浦 賢長(福岡県立大学 看護学部 教授)
副理事長：
高田 昌代(神戸市看護大学 看護学科 教授)
加藤 育民(旭川医科大学 産婦人科学講座 教授)
理事：
秋元 義弘 穂吉 秀隆 有馬 祐子 壱岐 さより 石走 知子 石村 美由紀 伊藤 道明
今井 伸 今高 城治 上田 智之 上原 美子 内田 美智子 内田 洋介 大井 雄一
大谷 タカ子 岡山 久代 小川 久貴子 笠井 直美 梶原 由紀子 加藤 千恵子 加藤 育民
川名 敬 栗牧 朋子 榊原 秀也 笹原 信一朗 白土 なほ子 杉浦 和子 杉村 由香理
鈴木 茜 鈴木 恵子 高田 昌代 高橋 健一郎 高橋 幸子 高橋 雪子 武田 卓
対馬 ルリ子 津吹 哲男 富岡 美佳 内藤 紀代子 長塚 正晃 永光 信一郎 野口 直美
濱崎 真由美 原田 直樹 樋口 善之 日高 庸晴 古川 潤哉 細井 陽子 松浦 賢長
松本 憲子 丸 光恵 丸岡 里香 村井 文江 茂木 輝順 森 慶恵 森岡 郁晴
安河内 静子 山本 昌代 湯村 寧 米澤 好史 和田 雅彦 和田 由香 渡邊 香
渡辺 純一 渡邊 多恵子 渡辺 尚 渡會 瞳子
監事：
榊原 秀也 村井 文江
- (五十音順・敬称略)
8. 参加人数 約750名
9. プログラム内容
特別講演、会長講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題、
共催セミナー、市民公開イベントなど

10. 開催実績

会期			会長	開催地	所属
第26回	平成19年	8/24-8/26	茅島 江子	港区	東京慈恵会医科大学看護学科
第27回	平成20年	8/29-8/31	高波 真佐治	千葉市	東邦大学医療センター佐倉病院泌尿器科
第28回	平成21年	8/28-8/30	大関 武彦	浜松市	浜松医科大学小児科
第29回	平成22年	8/27-8/29	櫻木 範明	小樽市	北海道大学医学部産婦人科
第30回	平成23年	8/26-8/28	松浦 賢長	福岡市	福岡県立大学看護学部
第31回	平成24年	9/1-9/2	家坂 清子	軽井沢町	ぐんま思春期研究会会长
第32回	平成25年	8/31-9/1	宮下 和久	和歌山市	和歌山県立医科大学医学部衛生学教室
第33回	平成26年	8/30-8/31	松崎 一葉	つくば市	筑波大学医学医療系
第34回	平成27年	8/29-8/30	高橋 健太郎	大津市	滋賀医科大学地域周産期医療学講座
第35回	平成28年	8/27-8/28	杉原 茂孝	台東区	東京女子医科大学東医療センター小児科
第36回	平成29年	8/26-8/27	齋藤 益子	宮崎市	宮崎県立看護大学大学院、東邦大学
第37回	平成30年	8/18-8/19	古谷 健一	千代田区	防衛医科大学校産科婦人科学講座
第38回	令和元年	8/24-8/25	永尾 光一	大田区	東邦大学医学部 泌尿器科学講座
第39回	令和2年	8/29-8/30	笛川 寿之	Web開催	金沢医科大学 産科婦人科学
第40回	令和3年	9/27-10/3	榎原 秀也	Web開催	横浜市立大学附属市民総合医療センター
第41回	令和4年	8/19-8/21	村井 文江	Web開催	常磐大学 看護学部
第42回	令和5年	8/25-8/27	川名 敬	千代田区	日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科学分野
第43回	令和6年	8/24-8/25	高田 昌代	神戸市	神戸市看護大学 看護学部 看護学科
第44回	令和7年	8/30-8/31	加藤 育民	旭川市	旭川医科大学 産婦人科学講座

11. 大会事務局

淑徳大学看護栄養学部看護学科

〒260-8703 千葉市中央区仁戸名町 673

TEL : 043-305-1888 内線 307

12. 運営事務局

株式会社マイスワーク

〒261-7115 千葉市美浜区中瀬 2-6-1 WBG マリブイースト 15F

TEL : 043-307-9977

E-mail : info@jsa2026.jp

●透明性ガイドラインについて

本学術集会では、日本製薬工業協会様の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社が公開することに同意いたします。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、ご了承ください。

共催セミナー 募集要項

本学術集会では、セミナーをご共催いただける企業・団体を募集いたします。

なおお申込みいただいた後に、大会長のほうでセミナー内容・日時・会場について、最終調整をいたしますので、ご希望に添えない場合もございます。予めご了承いただけますようお願い申しあげます。

1. 共催セミナー開催概要（予定）

	ランチョンセミナーA	ランチョンセミナーB
席 数	約 500 席	約 140 席
時 間	60 分	60 分
募集数	2 枠	4 枠
共催費（税込）	1,320,000 円	1,100,000 円

※申込状況やプログラム調整により、開催会場やセミナー数を変更する場合がございます。

※基本的に申込み順で受付いたします。

2. 共催費に含まれるもの

◇現地開催の会場費（控室含む）

◇音響・照明・映像機材使用料など

（会場 PC オペレーター 1 名、スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター等）

なお、上記以外の「共催費に含まれないもの」については、会期前（7月頃）に「オプションの申込み」のご案内させていただきます。オプション手配費のご請求書は、現地開催の終了後に、運営事務局より送付いたします。なおその際手配費用として、15%の手数料を加算させていただきますので、ご了承ください。

※共催費に含まれないもの（オプション手配の例）

◇飲食費（参加者用お弁当、座長・演者用飲食など）

◇看板、氏名掲示など

◇司会・座長・演者にかかる諸経費（謝礼、交通費等）

◇運営人件費（入口での資料・飲食物配布、会場内アナウンス、進行係など）

◇オプション機材費（試写用機材、収録、通訳機器など）

◇その他

3. お申込み方法

別紙の申込書に必要事項を記入のうえ、メール添付またはFAXでお送りください。

お申込受付後、「第45回日本思春期学会総会・学術集会」名義による共催費のご請求書を発行いたしますので、指定の期日までにご入金ください。

お申込み締切り 2026年5月29日(金)

4. 注意事項

- ・申込書の提出をもって正式なお申込みとさせていただきます。
- ・基本的にお申込み後のキャンセルはお受けできませんが、やむを得ない事情で学会が中止となつた場合は、共催費を全額返金させていただきます。
- ・お申込みいただいた後に、大会長のほうでセミナー内容・日時・会場について、最終調整をいたしますので、ご希望に添えない場合もございます。
- ・セミナーの司会、座長、演者候補の先生が未定の場合は、未定と入力してください。
- ・座長、演者候補の先生方へのご依頼は各社にて行なってください。
- ・共催セミナーのオンデマンド配信はございません。

5. 今後のスケジュール（予定）

2026年

5月29日(金)	共催セミナー申込み受付締め切り
6月中旬	日時・会場 決定のご連絡
6月30日(火)まで	テーマ・司会・座長・演者の確定情報をお知らせください ※演者の抄録文のご提出は不要です。
7月初旬	オプション手配（機材・飲食）申込受付開始
7月31日(金)	オプション手配（機材・飲食）締め切り
8月29(土)・30(日)	現地開催
9月中	オプション手配分のご請求書を送付 ※運営事務局(株式会社マイスクワード)へのご入金となります。

企業展示 出展募集要項

医療関連の機器・薬品・試薬の製造または関連商品・サービスを取り扱う企業・団体の出展を募集いたします。

1. 展示会場について

幕張メッセ国際会議場 2 階 講演会場隣接

2. 出展料

1 小間あたり ￥220,000- (税込)

3. 小間の仕様

バックパネル(押しピン・フック可)

展示台(平机に白布)

社名板無し(自社でご用意ください)

袖パネル無し

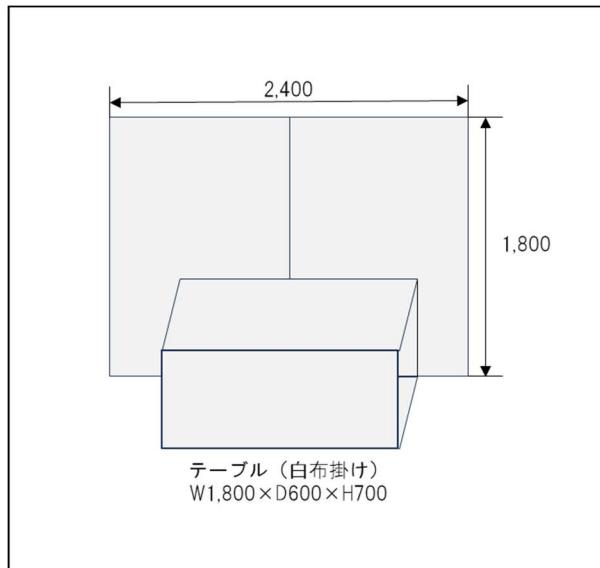
《有料オプション備品:例》

PC 等用の電気、コンセント

仮設電源工事費

アームスポット

カタログスタンド など



※1 展示会場における有料オプション（基礎仕様以外の仮設電源工事費・照明器具・電気使用料・什器など）の要否は、後日出展マニュアルを配布する際に、別途ご希望をお伺いいたします。

※2 オプション手配費のご請求書は、現地開催の終了後に運営事務局より送付いたします。

4. お申込み方法

別紙の申込書に必要事項を記入のうえ、メール添付またはFAXでお送りください。

お申込受付後、「第45回日本思春期学会総会・学術集会」名義による出展料のご請求書を発行いたしますので、指定の期日までにご入金ください。

お申込み締切り 2026年6月30日(火)

※1 小間数に限りがございますので、上限に達しましたら締め切らせていただきます。

※2 展示物等が本学術集会の趣旨にそぐわない場合は、出展をお断りすることがあります。

5. 小間の割り当て

出展物の種類・形状・小間数などを考慮のうえ、7月中旬に出展者に割り当てをご案内します。

会場の規定により、スペース・高さなどに制約がありますことを予めご了承ください。

なお、出展者説明会は行ないません。

6. 展示会の変更・中止について

不可抗力またはやむを得ない事情が発生した場合、主催者は開催の中止、会期・開催時間等の変更などの対応を取る場合があります。開催を中止する場合(会期の短縮は除く)は、出展料は全額返金いたしますが、それまでに出演者側で要した費用については出演者側のご負担となりますので、ご了承ください。

7. 注意事項

- ・本学術集会における出展物の管理は出演者が責任を持つものとし、主催者は展示期間中の出展物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出展物の損害に対しての補償などの責任については一切負いません。
- ・出演者については、本学術集会の発表会場への参加資格がないため、プログラムの聴講等を希望される場合は、必ず大会の参加登録（有料）を行なってください。
また、展示会場では必ず「出演者証」の着用をお願いいたします。

8. 今後のスケジュール（予定）

2026年

6月30日(火)

出展申込み受付締め切り

7月中旬

小間割り決定、出展マニュアル配布

7月下旬

オプション手配（機材・工事）申込受付開始

8月初旬

オプション手配（機材・工事）締め切り

8月29(土)・30(日)

現地開催

9月中

オプション手配分のご請求書を送付

※運営事務局（株式会社マイスク）へのご入金となります。

広告 招募要項

本学術集会プログラム集を発行するにあたり、企業・団体からの広告掲載を募集いたします。
お申込みは先着順となりますことをご了承ください。

1. 広告募集要項

◆プログラム集 掲載料・募集枠数

掲載枠	掲載料（税込）	募集数
表4（裏表紙） ※カラー	165,000円	1
表2（表紙の裏面） ※モノクロ	110,000円	1
表3（裏表紙の裏面） ※モノクロ	110,000円	1
後付 1ページ ※モノクロ	88,000円	2
後付 半ページ ※モノクロ	55,000円	6

プログラム集版型：A4判

発行部数：800部（予定）

媒体制作費（予定）：1,005,510円

広告料総額（予定）：891,000円

◆ホームページバナー広告

掲載媒体：第45回日本思春期学会総会・学術集会ホームページ

掲載箇所：トップページ（HOME）内

掲載期間：データ到着後から学会終了まで

掲載内容：貴社指定バナーから貴社ホームページへリンク設定

広告料：88,000円（税込）

バナー原稿規格：画像サイズ：縦200ピクセル×横400ピクセル以内

ファイル形式：GIF形式またはJPEG形式

データ容量：500KB以内

2. お申込み・お支払いについて

別紙の申込書に必要事項を記入のうえ、メール添付またはFAXでお送りください。

お申込受付後、「第45回日本思春期学会総会・学術集会」名義による出展料のご請求書を発行いたしますので、指定の期日までにご入金ください。

お申込み締切り 2026年6月30日(火)

3. 広告データ送付について

原稿・データは、別頁記載の運営事務局までメールにて、順次ご送付ください。

なお入稿の締め切りは2026年7月10日(金)です。

入稿原稿 完全版下（PDFまたはイラストレーター）

寄付金 募集要項

1. 寄付金の用途 : 第45回日本思春期学会総会・学術集会の運営費用として
2. 募集期間 : 2025年9月～2026年8月28日(金)
3. 募集責任者 : 渡邊 多恵子
淑徳大学大学院看護学研究科・看護栄養学部看護学科 教授
4. 募金目標額 : 300,000円 (総経費: 15,604,430円)
5. 申込方法 :
趣旨にご賛同賜りご協力いただける場合は、別紙の申込書に必要事項を入力して送信をお願いいたします。
6. 寄付金お振込先 :

銀行名	楽天銀行
支店名	シンセ支店 店番号 240
口座番号	普通 4122722
口座名義	ワタナベタエコ (第45回日本思春期学会学術集会)

※1 寄付金のお申込みにつきましては、ご請求書の発行はございません。

ご入金の確認後、領収書を発行させていただきます。

※2 本寄付金に関して税法上の優遇措置はございません。

お申込み・お支払いについて

趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、別紙の申込書に必要事項を記入のうえ、メール添付またはFAXでお送りください。

1. お申込先・お問合せ先

第45回日本思春期学会総会・学術集会 運営事務局

株式会社マイスワーク

〒261-7115 千葉市美浜区中瀬 2-6-1 WBGマリブイースト 15F

TEL: 043-307-9977 FAX: 043-307-8042

E-mail: info@jsa2026.jp

2. お支払い口座情報

各種お申込受付後、運営事務局よりご請求書を発行いたしますので、下記指定口座にご入金いただきますようお願ひいたします。

銀行名 楽天銀行

支店名 シンセ支店 店番号 240

口座番号 普通 4122722

口座名義 ワタナベタエコ（第45回日本思春期学会学術集会）

収支予算書

◇収入の部

項目	数量	単価	金額
1. 参加費	730名		7,760,000
会員・非会員（事前）	570名	10,000	5,700,000
会員・非会員（当日）	30名	11,000	330,000
思春期保健相談士（事前）	100名	7,000	700,000
差額（日本家族計画協会）	1式		300,000
思春期保健相談士（当日）	30名	11,000	330,000
懇親会参加費	80名	5,000	400,000
2. 広告料			891,000
表4（カラー）	1社	165,000	165,000
表2（モノクロ）	1社	110,000	110,000
表3（モノクロ）	1社	110,000	110,000
後付1頁（モノクロ）	2社	88,000	176,000
後付1/2頁（モノクロ）	6社	55,000	330,000
3. 展示出展料			1,122,000
企業・団体展示	5社	220,000	1,100,000
書籍	1社	22,000	22,000
4. セミナー共催費			4,840,000
ランチョンセミナー（500席）	2社	1,320,000	2,640,000
ランチョンセミナー（140席）	2社	1,100,000	2,200,000
5. 協賛金			300,000
企業・団体・個人	1式		300,000
6. 補助金			800,000
日本思春期学会	1式		500,000
性教育認定講師制度・研究認定者講習会	1式		200,000
ちば国際コンベンションピューロー	1式		100,000
合計			15,713,000

◇支出の部

(税込)

項目	数量	単価	金額
1. 事前準備経費			5,538,500
(1)印刷・制作物費	1式		1,653,300
(2)ホームページ運用費	1式		618,200
(3)システム関係費（参加登録・演題登録）	1式		3,179,000
(4)事務局費	1式		88,000
2. 当日経費			9,565,930
(1)会場費	1式		3,097,600
(2)会場設営費	1式		485,100
(3)機材関係費	1式		2,372,700
(4)当日運営人件費	1式		992,200
(5)ケータリング関係費	1式		1,526,800
(6)全体運営管理費	1式		1,091,530
3. 招聘・接遇費（謝金・交通費・宿泊費等）	1式		500,000
4. 予備費	1式		108,570
合計			15,713,000